

| | |
|---|---|
| 西高ニュース 第120号 | 県立伊丹西高等学校 住所：伊丹市奥畑3丁目5番地 TEL：072-777-3711 FAX：072-777-3712 HP：http://www.hyogo-c.ed.jp/~itaminishi-hs |
|  校訓 克己、協調、創造 | |

第39回 体育大会

9月29日(金) 第39回体育大会が催されました。前日の準備で運動部員が水抜きをしてくれたおかげで、良いコンディションで競技ができました。400名近い保護者の方にもいらしていただき、ありがとうございました。「皆さんの一所懸命な取組と応援する態度は美しく、感動しました」という校長先生の講評のとおり、素晴らしい体育大会でした。



| 種目 | 男女 | 1位 | 2位 | 3位 |
|------------|----|----------------|----------------|----------------|
| 20人21脚 | 男女 | 1年2組 2年3組 3年6組 | 1年7組 2年7組 3年8組 | 1年4組 2年6組 3年5組 |
| みんなでジャンプ | 男女 | 1年4組 2年1組 3年4組 | 1年7組 2年6組 3年2組 | 1年5組 2年2組 3年7組 |
| 混合(1000m)R | 男女 | 1年3組 2年1組 3年3組 | 1年1組 2年6組 3年3組 | 1年5組 2年2組 3年1組 |
| 4X100mR女子 | 女子 | 1年4組 *大会新記録 | 2年2組 | 1年7組 |
| 4X200mR男子 | 男子 | 1年4組 | 3年2組 | 2年6組 |
| スーデンR女子 | 女子 | 2年3組 | 1年2組 | 1年4組 |
| スーデンR男子 | 男子 | 2年1組 | 2年1組 | 2年7組 |
| 綱引き | 男女 | 3年5組 | 3年1組 | 3年7組 |
| 総合順位・成績 | | 2年1組(132点) | 1年4組(112点) | 2年6組(98点) |
| 1年順位・成績 | | 1年4組(112点) | 1年2組(90点) | 1年3組(80点) |
| 2年順位・成績 | | 2年1組(132点) | 2年6組(98点) | 2年2組(77点) |
| 3年順位・成績 | | 3年2組(97点) | 3年5組(90点) | 3年4組(79点) |
| クラブ対抗R男子 | 男子 | 陸上競技部 | バスケットボール部 | サッカー部 |
| クラブ対抗R女子 | 女子 | 陸上競技部 | バスケットボール部 | テニス部 |

女子バドミントン部 県大会出場

9月9日(土)、10日(日) 豊岡市総合体育館において、平成29年度兵庫県高等学校バドミントン新人選手権大会が行われました。2年生の乾さん・田村さん組がダブルスに参加、1回戦は生野高校と対戦し、2対0で勝ちました。2回戦では園田学園高校と対戦し、攻撃もレシーブもこれまでの練習の成果が出せるよう頑張りましたが、0対2で負けてしまいました。しかし、阪神大会を通過して県大会の舞台に立てたことは、線審としてついてきてくれた部員も含めて、とても良い経験となりました。



次は10月に行われる団体戦で県大会出場を目標に頑張ります。応援よろしくお祈りします!

茶道部 青春茶楽亭 学校茶会~清風 明月~

9月9日(土) 伊丹郷町館旧石橋家住宅の和室にて、市内の4高校(伊丹西高校・市立伊丹高校・県立伊丹高校・伊丹北高校)の茶道部に所属する生徒が中心となる、お茶会が開かれました。本校からは茶道部員5名が元気いっぱいに参加しました。

今年の茶会テーマである「清風 明月」は、「9月らしさのある、清々しく涼しい風と明るく清らかな月」をイメージしています。普段の部活動はもちろん、土曜日もお茶の先生のご自宅に通い、熱心にお稽古を重ねました。

本校は半東を2年の西村陽南さん、点前は1年の鈴木日菜子さんら、点出しは伊藤奈美さんらが務め、大勢のお客様のおもてなしをしました。



ヒューマン基礎

9月19日(火)、2年生総合ヒューマン類型「ヒューマン基礎」の授業で、甲子園短期大学生生活環境学科 中村美智代先生に来ていただき、「介護のためのコミュニケーション」をテーマに講義していただきました。高齢者との関わり方などについて学びました。

生徒の感想より：「私になりたいと思っている保育士はもちろん、看護師などの職業も「人と向き合う」職業なので、コミュニケーションのことを良く理解して、きちんと使っていきたいと思いました。そして、自分の考えを押しつけることをせず、他の人と共有していくことが大切なんだと感じました。」

「マイナスイメージをプラスイメージに変えることは、今の学生である私たちにも必要なことだと思いました。苦手な人を苦手なままにしないためにも、少し考えを変えることは対人コミュニケーションをはかるためにも大事だと思います。黒板に書いてあることを見てやはりさまざまで、自分の意志を押しつけるに、相手を尊重することの必要性を感じました。」

